

学校紹介  
新聞

# 牛久市立 神谷小学校



- ◆校長 武藤義教
- ◆児童数 370人
- ◆創立 1982年
- ◆住所 牛久市神谷4の14

## みんな仲良し



学年をこえて仲良くじゃんけん列車を行う児童たち

## 異なる学年 楽しく遊ぶ



神谷小学校では、年に5回、昼休みに異学年と交流するハッピータイムと呼ばれる時間があります。例えば、1年と6年、2年と5年、3年と4年などの2学年を組み合わせて行います。組み合わせられた学年のうち片方が遊ぶ内容を決め、進行をします。必ずしも上の学年が内容を考え、進めるのではなく、1年生が6年生と遊ぶ内容を考え、実行委員を中心に司会や準備をしてくれることもあります。

ぼくは6年生になり、ハッピータイム実行委員になりました。普段は人前で話すことが苦手ですが、司会を担当し、少し自信をもつことができました。また、異なる学年でも楽しく遊べる内容やルールを考えることを通して、相手の立場に立って考えたり、行動したりすることを学びました。これからも、ずっと続けてほしいです。(6年 佐藤龍海)



## ダンスな学校です!



「感謝の集い」で、地域の方のみなさんに感謝の気持ちを伝える児童たち

## 日頃の感謝 伝える集い



神谷小学校の児童たちが安全に楽しく過ごしているのは登下校の見守りや本の読み聞かせなどをしてくださるボランティアの方々の支えがあるからです。毎日、お世話になっているボランティアの方々に、感謝の気持ちを伝えるために開催しているのが「感謝の集い」です。

「感謝の集い」では、ダンスや歌を披露したり、自分たちで収穫した大根とその大根を使ったレシピを考えて

プレゼントしたりするなど、ボランティアの方々に喜んでいただけるよう、全校児童が一生懸命取り組んでいます。また、当日の司会などといった大事な係も児童が行っています。

ボランティアの方々の楽しそうな顔を見ると、私たちの気持ちが伝わった気がします。

「感謝の集い」だけでなく、日頃からボランティアの方々への感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。

(6年 吉浦舞衣)

親子学習会で、ほじけないロープの結び方などを学習する児童たち



## 防災教育

## 親子で災害時対応 学習



私たちの神谷小学校には、親子一緒に学ぶ「親子学習会」というものがあります。6年生は、総合的な学習の時間で、「地域防災」について探究しています。私はこの学習会で親子一緒に二つのことを学びました。

一つ目は、救命法で、自動体外式除細動器(AED)の使い方と心臓圧迫の方法です。AEDの使い方ではパッドを置く位置や操作の方法を学びました。心臓圧迫では、胸の間の胸骨という骨を「深さ5センチメートルまで押して」と言われましたが、意外に硬くて驚きました。アンパンマンのマーチのリズムでやると良いことも学びました。

二つ目は、ロープワークです。実際に自分たちでやってみると普通の結び方だとすぐにほじけてしまうことが分かりました。実際の災害時の対応に生かせる学習体験ができて良かったです。(6年 阿部愛美)

## 学校間交流

## 牛久シャトー 魅力発表



山梨県の祝小学校とオンラインで交流学習

私たちが通う神谷小学校の近くには、全国的にまだあまり知られていない日本遺産「牛久シャトー」があります。牛久シャトーとは、日本初のワイン醸造場です。

私たち神谷小学校の4年生は、牛久シャトーを活性化させるプランを一人一人考えました。そして、自分たちで考えたプランを、山梨県甲州市にある祝小学校にオンラインで発表しました。本年度は何回も交流を行い、お互いの市の共通点でもあるワインについて情報交換を行ったり、活性化するためにはどうしたらいいのか、アドバイスをし合ったりしました。

今回の学習を通して、牛久市の魅力を知ったり、発表を上手にできるようになりました。牛久シャトーを全国の人に知ってほしいです。

(4年 田中菜月)

次回は4月9日 水戸市立常磐小学校です

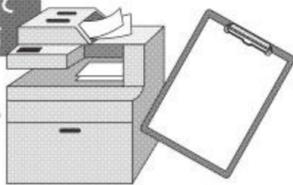
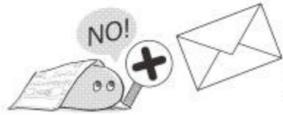
日ごろの新聞活用に問題はありませんか?  
記事や写真は著作物です。

著作権法で保護されています。  
ご使用には事前申請が必要です。

新聞紙面をコピーまたはスキャンして  
職場での回覧や配布、メール送信

新聞紙面を写真撮影して  
インターネットに転載

新聞記事や写真を営業資料やチラシ、  
パンフレットなどに使用



新聞の著作権について

学校の授業など教育目的の利用について

ご使用の場合は事前申請をお願いします(原則有料)。 お問い合わせ 茨城新聞社編集部 ☎029-239-3020

新聞著作権協議会  
<https://www.ccn.jp/>

日本新聞協会  
<https://www.pressnet.or.jp/>

NIE 教育に新聞を  
「学校における新聞の二次利用」  
<https://nie.jp/teacher/copyright/>